

学位論文審査基準

(修士課程)

生命科学研究科

当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容、並びに研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文でなければならない。

学位論文の審査にあたっては、主査及び副査1人以上の承認をもって合格の基準とする。

・各専攻の学位論文審査基準

[生命科学専攻](#)

学位論文審査基準

(修士課程)

生命科学研究科：生命科学専攻

当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容、並びに研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文でなければならない。

学位論文の審査にあたっては、主査及び副査1人以上の承認をもって合格の基準とする。